

CSRへの考え方/グループ基本理念/経営指針

三重交通グループのCSRへの考え方

三重交通グループは、経営指針に基づき、お客さまや地域社会の皆さまに安全・安心・安定・快適なサービスを提供するとともに、法令・企業倫理の遵守を重視した誠意ある経営を行います。

また、環境問題の重要性を認識し、企業活動による環境負荷の最小化に努め、持続的発展が可能な社会づくりに貢献します。

これらの取組みを通じて、企業の社会的責任を果たし、あらゆるステークホルダーの期待にお応えできるよう誠実に行動してまいります。

SDGsのアプローチ

2015年に国連サミットで採択されました SDGs (Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標) を受けて、当社グループとして社会的課題の解決に向けて取り組み、地域社会の持続可能な発展に貢献していきます。

SDGsとは?

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標

SDGs(エスディーゼイズ)とは、世界中のすべての人々が幸せに暮らすことができる社会をつくるために、国連サミットが決めた国際社会共通の目標のことです。
2016年から2030年までの15年間で達成すべく17の目標と、169の具体的な行動目標で構成されています。
貧困や不平等、気候変動などに対処しながら「誰一人取り残さない」社会をめざして、世界中でSDGsへの取組みが始まっています。

グループ基本理念

三重交通グループは、お客さまの豊かな暮らしと地域社会の発展に貢献します

グループ経営指針

- ① お客さまのよろこびの追求**
“お客さまのよろこび”を追求し、新たな価値を提供します
- ② 地域社会への貢献**
価値ある事業を展開し、地域の発展に貢献します
- ③ 絶えざる自己革新**
過去にとらわれず、常に未来に挑戦します
- ④ 誠実な企業活動**
誠実な企業活動を行い、よき企業市民としての信頼を深めます
- ⑤ グループ総合力の発揮**
互いに協力・連携し、グループの総合力を発揮します
- ⑥ いきいきとした企業風土**
いきいきと働ける環境を築き上げ、社員の活力を高めます